

効果事例その2

B社

2004年10月KEMSステップ2規格に基づく環境マネジメントシステムの構築・運用を開始し、2005年2月にKEMS審査に合格・登録。以降現在まで環境改善活動に継続して取り組み下記のとおり、顕著な成果を上げている。

(1) 地球温暖化防止

① 電力使用量の削減

空調機の運転管理、照明、パソコンの使用管理、建物屋上への遮熱塗装、窓ガラスに遮熱フィルム貼付、LED照明の導入、ゴーヤカーテンの設置等省エネ活動を推進し電力使用量を2004年実績505MWhから、2014年までの10年間で201.6MWh（約40%）削減している。（CO₂換算107トン削減）

② ガソリン使用量の削減

エコドライブの徹底、車両の適切な点検・管理、公共交通機関、電気自動車の活用等により平成16年ガソリン使用量実績54.1kℓから2014年までの10年間で21.1kℓ削減し、燃費13%向上させた。（CO₂換算49tonの削減）

(2) 廃棄物の発生抑制・再使用・再生利用

① 事務所で発生する一般廃棄物を2004年度排出実績2,699kgに比べて10年間で718kg（27%）削減した。

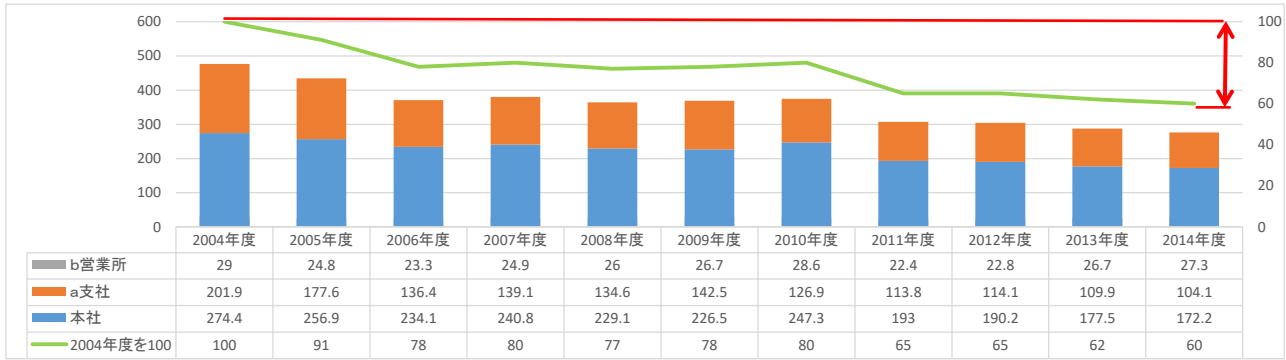
② 事務用紙の2004年使用量2,463千枚を2014年までの10年間で526千枚（21%）削減した。

③ 再生砕石100%使用を達成している。

B社のKEMS活動実績

1. 電力使用量の削減

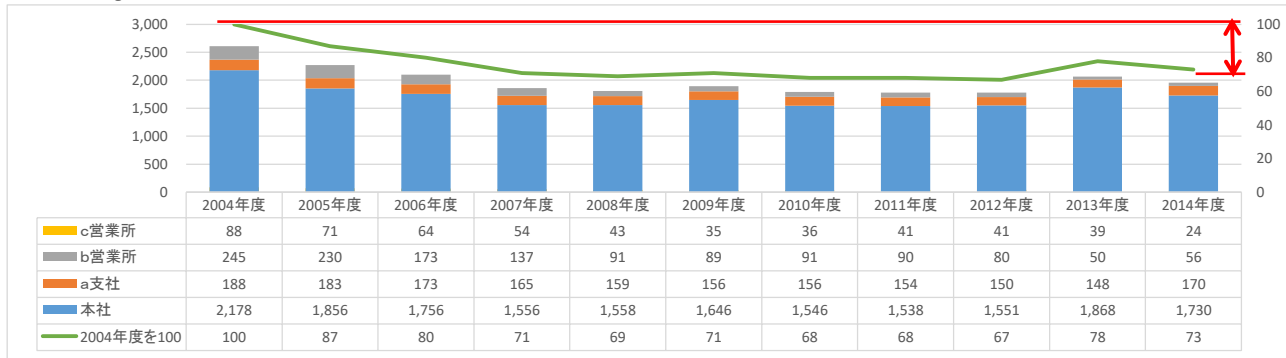
MkWh/年



40%削減
(21,958千円の削減/10年間)

2. 事務所一般廃棄物の削減

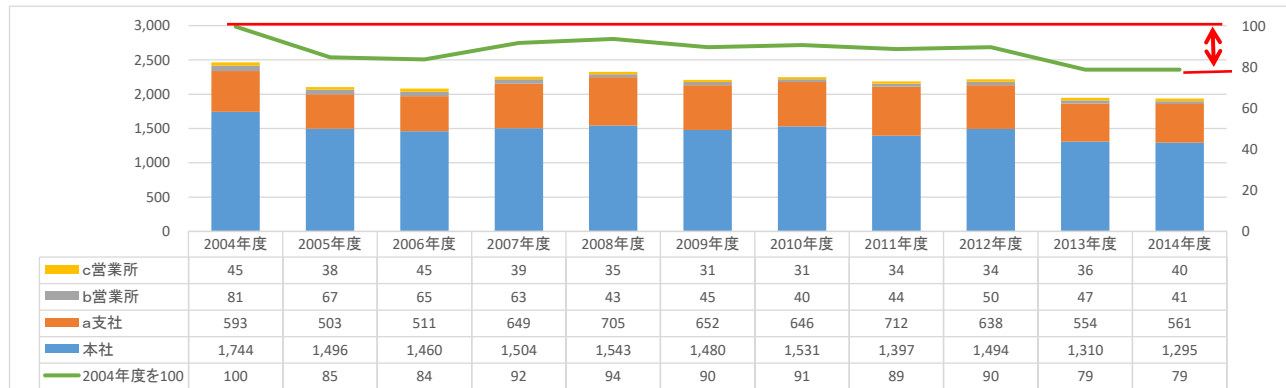
kg/年



27%削減(253千円の削減/10年間)

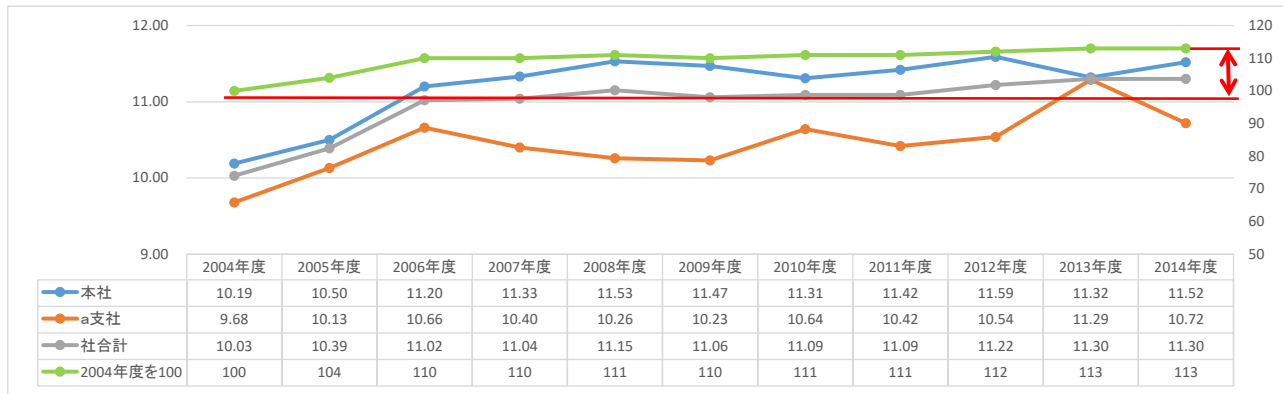
3. 事務用紙使用量の削減

千枚/年



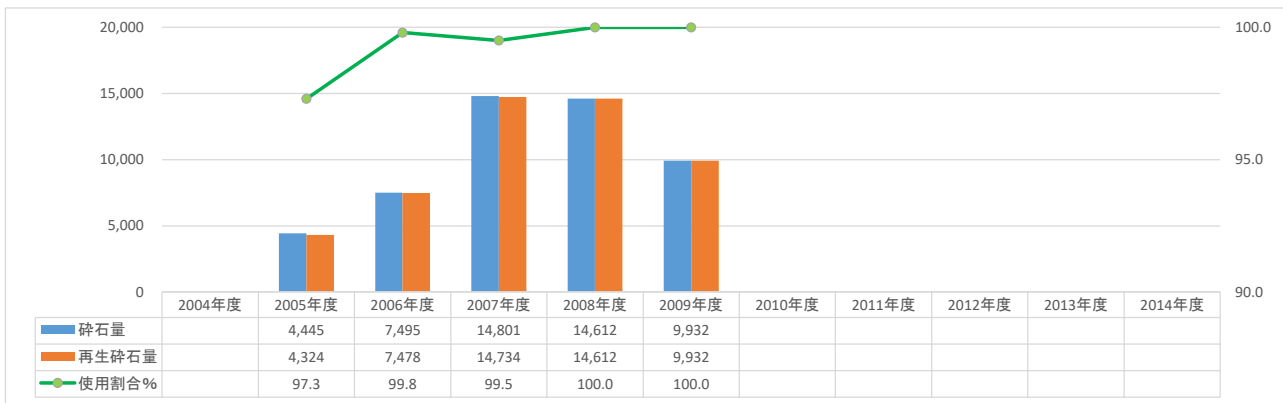
21%削減
(1,853千円の削減/10年間)

4. 社有自動車燃費の向上



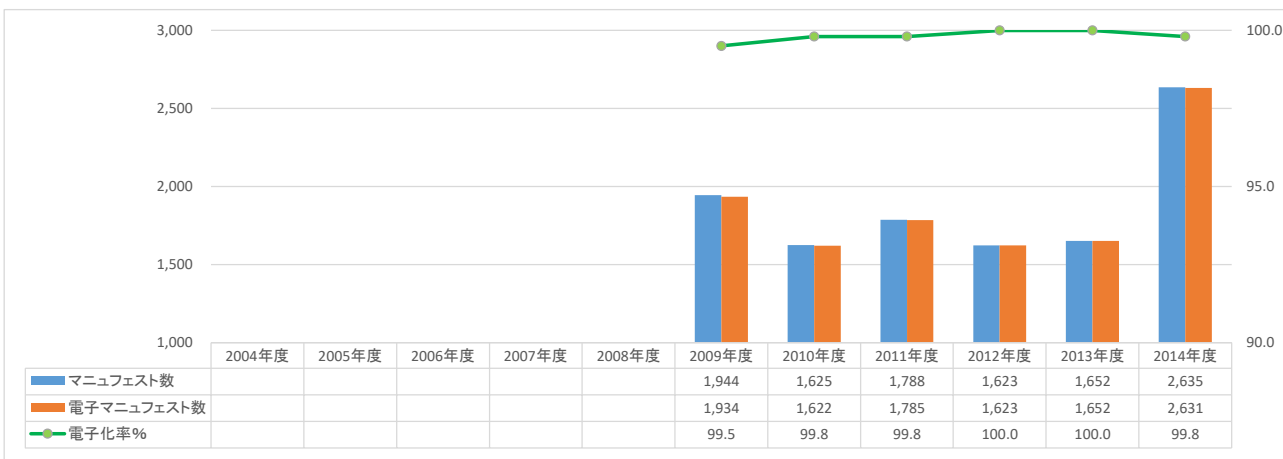
13%削減
(18,348千円の削減/10年間)

5. 再生砕石使用量の向上



使用率100%を達成

6. 電子マニフェストの導入率の向上



2012年度に電子化率100%を達成